

他の公立大学における評価の状況（令和５年度実施＝令和４年度評価） ※令和６年７月現在

	福知山公立大学（開学＝H 2 8 ・ R 5＝2 期目 2 年目）	公立千歳科学技術大学（開学＝R 1 ・ R 5＝1 期目 5 年目）	周南公立大学（開学＝R 4 ・ R 5＝1 期目 2 年目）
1 特徴	◎3回で終了 ・ 1 回目：業務実績報告書の内容確認，2 回目ヒアリング，3 回目評価書の確認	◎4回目も実施しているが評価には関係なし ・ 1 回目：業務実績報告書の内容確認，2 回目：ヒアリング，3 回目：評価書の確認 ※ 1 期目 5 年目なので，1 期目の中間評価も実施している。	◎ 3 回目も実施しているが評価には関係なし ・ 1 回目：業務実績報告書の内容確認，ヒアリング，2 回目：評価書の確認
2 評価方法			
（１）法人自己評価			
小項目評価	○ 4 段階＋自己評価判断理由 ・ 4：年度計画を上回って実施している（上回る実施状況） ・ 3：年度計画を順調に実施している（十分な若しくは概ね実施） ・ 2：年度計画を十分に実施できていない（下回る若しくは実施が不十分） ・ 1：年度計画を大幅に下回っている（特に劣る若しくは実施していない）	○ 4 段階＋自己評価判断理由 ・ A：年度計画を上回って実施している ・ B：年度計画を計画どおりに実施している ・ C：年度計画をやや遅れて実施している/実施が不十分 ・ D：年度計画を大幅に下回っている/実施していない	○ 5 段階＋自己評価判断理由 法人は、年度計画の記載項目（小項目）及び指標ごとに、当該事業年度の業務の実績を明らかにするとともに、以下の 5 段階により自己評価する。 ・ 5：年度計画を大幅に上回って実施している（特に優れるもしくは顕著な成果がある） ・ 4：年度計画を上回って実施している（上回るもしくは十分な実施状況） ・ 3：年度計画をおおむね実施している（実施） ・ 2：年度計画を十分に実施できていない（下回るもしくは実施が不十分） ・ 1：年度計画を大幅に下回っている（特に劣るもしくは実施していない）
大項目評価	○ 4 段階＋記述評価 ・ 中期計画の達成に向け計画を上回って進捗している。 ・ 中期計画の達成に向け順調に進捗している。 ・ 中期計画の達成のためには進捗が遅れている。 ・ 中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており，重大な改善事項がある。	○記述評価のみ ・ 法人は、小項目別評価の結果を踏まえ、中期計画の大項目ごとに、当該事業年度における中期計画の進捗状況について、記述式により自己評価する。	○記述評価のみ ・ 法人は、小項目別評価の結果を踏まえ、中期計画の大項目ごとに、当該事業年度における中期計画の進捗状況について、記述式により自己評価する。
総合評価	○ 4 段階＋記述評価 ・ 中期計画の達成に向け計画を上回って進捗している。 ・ 中期計画の達成に向け順調に進捗している。 ・ 中期計画の達成のためには進捗が遅れている ・ 中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており，重大な改善事項がある。	○記述評価のみ ・ 法人は、大項目別評価の結果を踏まえ、当該事業年度における業務実績の全体について、記述式により総合的な自己評価を行う。	○記述評価のみ ・ 法人は、大項目別評価の結果を踏まえ、当該事業年度における業務実績の全体について、記述式により総合的な自己評価を行う。
（２）評価委員会評価			
小項目評価	○ 4 段階＋自己評価判断理由 ・ 4：年度計画を上回って実施している（上回る実施状況） ・ 3：年度計画を順調に実施している（十分な若しくは概ね実施） ・ 2：年度計画を十分に実施できていない（下回る若しくは実施が不十分） ・ 1：年度計画を大幅に下回っている（特に劣る若しくは実施していない）	－	○ 5 段階＋記述評価 ・ 評価委員会は、法人から提出された業務実績報告書その他の資料の確認、及び法人への聴取等により、当該事業年度における中期計画の実施状況の調査・分析を行う。 ・ その結果を踏まえて、小項目ごとの進捗状況について、上記に定める評価基準に沿って評価を行う。その際、法人による評価と評価委員会による判断が異なる場合は、その評価結果及び理由等を示す。また、その他、評価委員会において必要がある場合はコメントを付す。 ・ 5：年度計画を大幅に上回って実施している（特に優れるもしくは顕著な成果がある） ・ 4：年度計画を上回って実施している（上回るもしくは十分な実施状況） ・ 3：年度計画をおおむね実施している（実施） ・ 2：年度計画を十分に実施できていない（下回るもしくは実施が不十分） ・ 1：年度計画を大幅に下回っている（特に劣るもしくは実施していない）
大項目評価	○ 4 段階評価 ・ S＝小項目別評価の平均値が3.5 以上 で，評価委員会が認める場合。 ・ A＝小項目別評価の平均値が3.0 以上 3.5未満で，評価委員会が認める場合。 ・ B＝小項目別評価の平均値が1.9 以上 3.0未満で，評価委員会が認める場合。 ・ C＝小項目別評価の平均値が1.9 未満で，中期計画の達成のためには重大な改善事項があると評価委員会が認める場合。 ※評定に当たっては、当該大項目に係る小項目別評価の評定の平均値をもとに大項目全体を平均的に判断するばかりでなく、必要に応じ、重要な意義を有する事項や優れた取り組みがなされている事項その他法人を取り巻く諸事情を考慮する。	○ 5 段階評価＋判断理由 ・ 評価委員会は、調査・分析の結果を踏まえ、大項目ごとに中期計画の達成に向けた業務の進捗状況を勘案し、次の 5 段階により評価するとともに、その評価理由を明らかにする。 ・ S＝中期計画の達成に向け特筆すべき進捗状況である。（小項目別評価及び指標評価がすべて A 又は B であり、かつ、業務の進捗状況や業務実績の内容に特筆すべき進捗や取組があると評価委員会が特に認める場合） ・ A＝中期計画の達成に向け順調に進捗している。（小項目別評価及び指標評価：すべて A 又は B） ・ B＝中期計画の達成に向けおおむね順調に進捗している。（小項目別評価及び指標評価の A 又は B の割合：それぞれ 9 割以上） ・ C＝中期計画の達成のためには進捗がやや遅れている。（小項目別評価又は指標評価の A 又は B の割合：9 割未満） ・ D＝中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。（中期計画の達成のためには重大な改善事項があると、評価委員会が特に認める場合）	○ 5 段階評価＋判断理由 ・ 評価委員会は、上記アの 小項目別評価の結果を踏まえ、中期計画の達成に向けた業務の進捗状況を勘案し、次の 5 段階により評価するとともに、その評価理由を明らかにする。 ・ s＝中期計画の達成に向け特筆すべき進捗状況である。（小項目別評価の各項目の評定の平均値が 4.3 以上であり、かつ、業務の進捗状況や特記事項の内容に特筆すべき進捗や取組があると評価委員会が認める場合） ・ a＝中期計画の達成に向け順調に進捗している。（小項目別評価の各項目の評定の平均値が 3.5 以上 4.2 以下であり、かつ、評価委員会が「a」と認める場合。小項目別評価の各項目の評定の平均値が 3.5 以上 4.2 以下に満たないが、主たる業務の進捗状況や特記事項の内容を総合的に勘案して評価委員会が「a」と認める場合） ・ b＝中期計画の達成に向けおおむね順調に進捗している（小項目別評価の各項目の評定の平均値が 2.7 以上 3.4 以下に満たないが、主たる業務の進捗状況や特記事項の内容を総合的に勘案して評価委員会が「b」と認める場合） ・ c＝中期計画の達成のためには進捗がやや遅れている（小項目別評価の各項目の評定の平均値が 1.9 以上 2.6 以下であり、かつ、評価委員会が「c」と認める場合。小項目別評価の各項目の評定の平均値が 1.9 以上 2.6 以下に満たないが、主たる業務の進捗状況や特記事項の内容を総合的に勘案して評価委員会が「c」と認める場合） ・ d＝中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。（小項目別評価の各項目の評定の平均値が 1.8 以下であり、中期計画の達成のためには改善の必要があると評価委員会が認める場合）
総合評価	○ 4 段階＋記述評価 ※判断目安：中期計画全体の進捗状況について、項目別評価から総合的に勘案し評価。 ・ 評価委員会は、項目別評価の結果を踏まえ、4 段階により評価するとともに、当該事業年度における業務実績の全体について、記述式により総合的な評価を行う。全体評価においては、法人化を契機とする大学改革の取り組みを積極的に評価することとする。 また、必要がある場合は、法人に対する業務運営の改善その他の勧告事項を記載する。	○ 5 段階＋記述評価 ・ S＝中期計画の達成に向け特筆すべき進捗状況である。 ・ A＝中期計画の達成に向け順調に進捗している。 ・ B＝中期計画の達成に向けおおむね順調に進捗している。 ・ C＝中期計画の達成のためには進捗がやや遅れている。 ・ D＝中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。	○ 5 段階＋記述評価 ・ S＝中期計画の達成に向け特筆すべき進捗状況である。 ・ A＝中期計画の達成に向け順調に進捗している。 ・ B＝中期計画の達成に向けおおむね順調に進捗している。 ・ C＝中期計画の達成のためには進捗がやや遅れている。 ・ D＝中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。

	福知山公立大学（開学＝H２８・R５＝２期目２年目）	公立千歳科学技術大学（開学＝R１・R５＝１期目５年目）	周南公立大学（開学＝R４・R５＝１期目２年目）
1 特徴	◎3回で終了 ・1回目：業務実績報告書の内容確認，2回目ヒアリング，3回目評価書の確認	◎4回目も実施しているが評価には関係なし ・1回目：業務実績報告書の内容確認，2回目：ヒアリング，3回目：評価書の確認 ※1期目５年目なので，１期目の中間評価も実施している。	◎3回目も実施しているが評価には関係なし ・1回目：業務実績報告書の内容確認，ヒアリング，２回目：評価書の確認

3 R4年度評価の結果				
（１）法人自己評価				
小項目評価	○項目数：８２ ・４：年度計画を上回って実施している（上回る実施状況）：２1項目 ・３：年度計画を順調に実施している（十分な若しくは概ね実施）：５9項目 ・２：年度計画を十分に実施できていない（下回る若しくは実施が不十分）：２項目 ・１：年度計画を大幅に下回っている（特に劣る若しくは実施していない）：０項目	○項目数：1４２ ・A：6２項目 ・B：7９項目 ・C：0項目 ・D：0項目	○項目数：7３ ・５：3項目 ・４：5項目 ・３：6５項目 ・２：0項目 ・１：0項目	
大項目評価	○項目数：7 ・中期計画の達成に向け計画を上回って進捗している。：２項目 ・中期計画の達成に向け順調に進捗している。：５項目 ・中期計画の達成のためには進捗が遅れている。：0項目 ・中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており，重大な改善事項がある。：0項目	※記述式について記載省略	※記述式とはされつつも，小項目評価基準に類する評価が記載されており，その後記述評価がある。 ○項目数：7 ・すべて「おおむね順調に進捗している」	
総合評価	○中期計画の達成に向け順調に進捗している。	※記述式について記載省略	※記述式とはされつつも，小項目評価基準に類する評価が記載されており，その後記述評価がある。 【自己評価】おおむね順調に進捗している	
（２）評価委員会評価				
小項目評価	○項目数：８２ ・４：年度計画を上回って実施している（上回る実施状況）：２0項目 ・３：年度計画を順調に実施している（十分な若しくは概ね実施）：５9項目 ・２：年度計画を十分に実施できていない（下回る若しくは実施が不十分）：3項目 ・１：年度計画を大幅に下回っている（特に劣る若しくは実施していない）：0項目	—	—	
大項目評価	○項目数：7 ・S：2項目 ・A：5項目 ・B：0項目 ・C：0項目 ※記述式は記載省略	○項目数：7 ・S：0項目 ・A：6項目 ・B：1項目 ・C：0項目 ※記述式は記載省略	○項目数：7 ・s：0項目 ・a：0項目 ・b：7項目 ・c：0項目 ・d：0項目 ※記述式は記載省略	
総合評価	A 中期計画の達成に向け順調に進捗している。 ※記述式は記載省略	A 中期計画の達成に向け順調に進捗している。 ※記述式は記載省略	B 中期計画の達成に向けおおむね順調に進捗している ※記述式は記載省略	